



『We ♥ 鏡中』

令和7年 11月25日

☆ 鏡中前の植え込み管理作業について

鏡中前の植え込み管理作業について、下記の日程で実施します。

鏡中生徒、および保護者の皆様のボランティアでの参加を、よろしくお願いします。

日時： 令和7年11月30日（日）8：00～

（初めてなのではっきりしませんが、午前中で終わる予定です）

内容： ヘッジトリマー等でつつじの剪定（各区の駐在員さん等）

切った枝等をさらに小さく裁断しボランティア袋に入れる（生徒、保護者、職員）

持参物：タオル、飲料水、軍手、枝切りばさみ等（ご自宅にあれば記名の上、ご持参ください）

☆ 今回の管理作業に至る経緯

4月に本校に赴任した後、地域の方々から「鏡中前の歩道の植え込みが大きくなりすぎて通行の妨げになっている」「道路に鏡中から（実際は歩道の植え込みから）流れ出た土が溜まり側溝のふたを塞いで、大きな水たまりができる」などの声が寄せられていました。

つつじ等の植え込みが大きくなりすぎて、中学校だけでは手に負えないことから、鏡区長さんから鏡校区駐在員会に諮っていただき、鏡中前の植え込みについて鏡区として関わり、管理の手伝いをしてくださることになりました。11/30の当日も、鏡区の各地区（駐在員さん+1名）からも参加してくださるとのことです。

鏡中前の植え込みは、S57に鏡中が移転した際に、立木は植えられ、その立木の間は、中学校で花などを植えられていたと思います。コンクリートのフラワーポットが置かれていた時期もあったように記憶しています。その後、学校で管理ができずに荒れてしまい地域の人が見かねてH30に辻の老人会の皆様が緑の基金を使ってつつじを植えられたのだとお聞きしています。また、これまで一定の期間、鏡中がスマイルロードと名付けて道路・落ち葉等の清掃をしていたという経緯を踏まえれば、地域の人にとっては学校が管理するものと認識されていても不思議ではありません。今回、そこに鏡区としてお手伝いをするとおっしゃってくださったので、鏡中としても最大限の協力をするべきであると考えています。保護者の皆様、生徒のみなさんの協力をお願いします。

公共の場所の管理等は、一度手を出すとそこが管理するものとして行政が管理業務から手を引かれます。今回も市役所の担当課にも相談しましたが、上記理由（これまで中学校や地域がかかわって植栽等をしていた等）から行政としてはできないと、当たり前ですが断られました。ただ、ボランティア袋等の提供等は協力してもらっています。

木を植えると管理しないといけません。今回、鏡区と中学校が協力して管理作業をすることで、今後も継続して、より良い教育環境を作っていくことができればと思っています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。